

ロードマップ

ロードマップ (英語版では Roadmap) は [チケットシステム](#) のビューを提供します。プロジェクトの将来の開発計画と管理の役に立つでしょう。

ロードマップのビュー

基本的に、ロードマップは将来のマイルストーン (英語版では Milestone) のリストに過ぎません。マイルストーンの説明、例えば主たる開発方針などを [WikiFormatting](#) を使用して追加することができます。その上で、あるマイルストーンのターゲットとなるチケットは集められ、未解決チケットと解決済みチケットの比率がマイルストーンに表示されます。(訳注: 0.11 ではインジケータのグループ化を変更できます。 [TracIni#milestone-groups-section](#) を参照してください。)

マイルストーンビュー

特定のマイルストーンのページを見ることによって、簡単な統計に掘り下げることが可能です。デフォルトでは、未解決/解決済みの比率がコンポーネントごとに [カスタムクエリ](#) にリンクされています。

ロードマップ管理

[TracAdmin](#) や Web インタフェースを使うことによってマイルストーンを追加、変更、削除することが可能です。

Note: マイルストーンの説明は現在 Web インタフェースからのみ編集することができます。適切なパーミッションがあれば、ロードマップとマイルストーンのページにマイルストーンを管理するためのボタンがあります。

iCalendar 対応

ロードマップは、[iCalendar](#) フォーマットに対応していますので、好みのカレンダーアプリケーションを使って、計画したマイルストーンと関係する課題を追いかけることが出来ます。iCalendar の仕様に対応しているカレンダーアプリケーションには Mac OS X の [Apple iCal](#) とクロスプラットフォームである [Mozilla Calendar](#) や [Chandler](#) があります。また、[Korganizer](#) ([KDE](#) で使用できるカレンダーアプリケーション) や [Evolution](#) なども iCalendar に対応しています。

ロードマップを購読するために、ロードマップのページにある iCalendar のリンクをコピーします (リンクはページの下の方にあります)。そして、カレンダーアプリケーションで "リモートカレンダーを購読" (またはこれに似たアクション) を行い、コピーした URL を貼り付けるだけです。

Note: カレンダーの中に (T0-D0アイテムとして) チケットが含まれているので、リンクをコピーするときに認証されている必要があります。あなた自身が担当者で、マイルストーンに関係するチケットのみ見ることが出来ます。

より詳しい iCalendar についての情報は [Wikipedia](#) で見つけることが出来ます。

See also: [TracTickets](#), [TracReports](#), [TracQuery](#), [TracGuide](#)